

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

鹿児島県さつま町

■実施状況

＜令和8年3月時点＞

交付限度額	3億2267万円
うち令和7年度 交付決定額	3億2267万円（100%）
うち令和8年度 交付決定額	—円（—%）
残額	0円（0%）

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆さつま町生活応援給付金事業 事業費：1億202万円3千円 ※食料品特別加算を活用

物価高騰により家計への負担が増している状況を踏まえ、生活の支援を図るため、全世帯に対し、一律1万円の給付金の給付を行う。

◆プレミアム付商品券発行事業 事業費：9,648万円

物価高騰の影響を受けた生活者や事業者の支援を通じた地方創生を図るため、町内対象店舗で利用できる50%のプレミアムが付いた商品券の発行を行う。

◆スマホでピッと応援！キャッシュレス決済キャンペーン事業 事業費：7,667万円1千円

物価高騰の影響を受けた事業者や生活者への支援や地域経済の活性化を後押しするため、町内の対象店舗でキャッシュレス決済を行った消費者へ決済額に応じたポイント付与を行う。（1回あたり1,000円相当、期間内3,000円相当上限）

事業者支援

◆畜産農家物価高騰対策交付金事業 事業費：4,308万円

配合飼料や各種資材の価格高騰等が続いていることから、影響を受けている畜産農家の支援を行い、経営の安定化を図る。
和牛繁殖1頭あたり10千円、和牛肥育1頭あたり5千円ほか養豚、養鶏については出荷頭数、飼養羽数ごとに交付金額を設定。

◆物価高騰対策支援給付金事業 事業費：3,797万円8千円

物価高騰の影響を受けている町内の医療・福祉施設等、保育所・認定こども園等に対し、事業の運営を支援するための給付金を支給する。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定